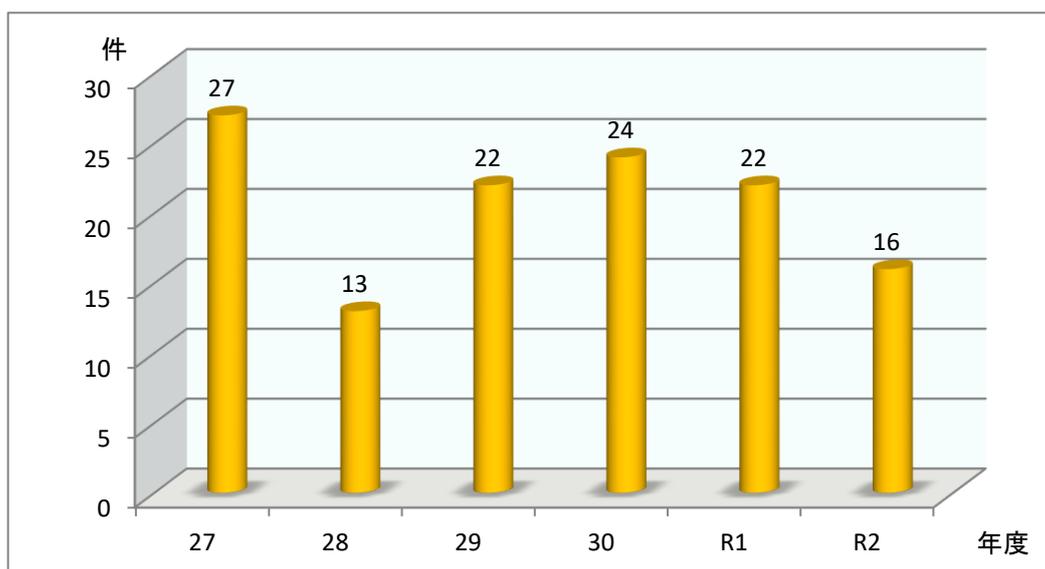


### 3 母体搬送受入数

#### 解説

母体搬送とは、妊娠中や分娩時に母体、胎児の状態が悪化したり、悪化することが予測される場合、母児の安全を図るために、必要な人員・設備をもつ医療機関へ妊産婦(母体・胎児)を搬送することで、緊急時のみでなく非緊急時の搬送も含んでいます。また、分娩後の母体合併症(産後出血、高血圧、精神疾患など)による搬送も含まれます。

#### 実績



#### 自己点検評価

本院は地域周産期センターであるが特定機能病院でもあり、同地区にある地域周産期センターや病院、クリニックから母体並びに児救命のための搬送を積極的に受け入れている。同地区にある地域周産期センターとはある程度の住み分けがなされており、母体の命の危険に及ぶものは主に本院が引き受けている。具体的には産科危機的出血症例や高度な合併症を有する妊産婦などである。

#### 定義

母体搬送とは、妊娠中や分娩時に母体、胎児の状態が悪化したり、悪化することが予測される場合、母児の安全を図るために、必要な人員・設備をもつ医療機関へ妊産婦(母体・胎児)を搬送することで、緊急時のみでなく非緊急時の搬送も含んでいます。また、分娩後の母体合併症(産後出血、高血圧、精神疾患など)による搬送も含まれます。

※平成27年度より追加した項目

#### 算式

実施数